
KDDI CORPORATION

「2011年3月期決算」および
「KDDIグループの中期的事業方向性」

2011年4月25日

代表取締役社長 田中 孝司

1	東日本大震災について
2	2011年3月期決算概要／2012年3月期業績見通し
3	2012年3月期の課題と取り組み
4	KDDIグループの中期的事業方向性
補足資料	

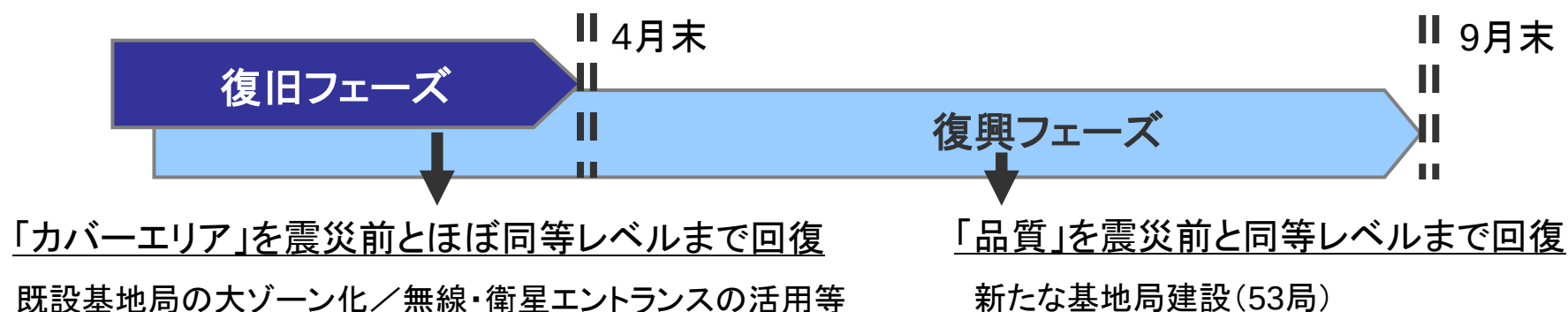
この配付資料に記載されている業績目標等はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績等は、この配付資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

被災による11.3期業績への影響額^{注1}：197億円

■ サービス影響状況

	震災発生時 ^{注3}	4/7時点	4/22時点
停止基地局 ^{注2} (局)	1,933	176	124
個人向け固定通信サービス(回線)	390,000	4,097	2,237

■ au基地局に関する今後の復旧・復興計画



■ 11.3期業績への影響額

(億円)

	連結	うち移動通信	うち固定通信
営業利益の減少	21	12	9
特別損失	176	123	53

(注1) 義援金等11億円は除く。(注2) 東北6県の局数。(注3) 最大影響数。

1	東日本大震災について
2	2011年3月期決算概要／2012年3月期業績見通し
3	2012年3月期の課題と取り組み
4	KDDIグループの中期的事業方向性
補足資料	

■ 連結営業利益は10期連続の増益。固定通信事業は7期ぶりに営業黒字転換

➤ 連結営業利益：4,719億円（前期比 +6.3%）

移動通信事業：4,389億円（-9.3%）／固定通信事業：240億円（+682億円^{注1}）

■ 当期純利益は2,551億円

➤ 東日本大震災による損失176億円、現行800MHz帯設備や固定系レガシーサービス設備の減損等858億円、合計1,033億円を特別損失に計上。

➤ 株式会社ジュピターテレコム（以下、J:COM）の株式を保有していた中間持株会社4社^{注2}を清算した事に伴い、税務上の整理損等が発生し、税金費用が562億円減少。

■ スマートフォン販売台数は109万台^{注3}（端末販売台数比 9%）

➤ スマートフォンへ機種変更したユーザのデータARPUは、約1,600円上昇。

■ 期末配当を6,500円から7,500円に増配。年間配当は14,000円に^{注4}

➤ 総額1,000億円の自己株式取得を含めた総還元性向は63.0%。

■ 連結業績は増収・増益を目指す

- 連結営業利益：4,750億円（前期比 +0.7%）を計画。
移動通信事業：4,300億円（-2.0%）／固定通信事業：400億円（+66.7%）
- 2011年3月期に計上した減損損失等の、2012年3月期の営業利益影響として、移動通信事業+150億円、固定通信事業+70億円を見込む。

■ スマートフォン販売台数は400万台を見込む（端末販売台数比 33%）

■ auのデータARPUが音声ARPUを逆転する見通し

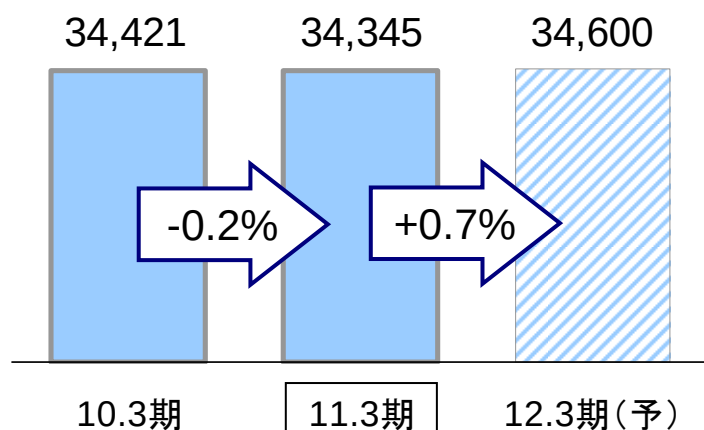
- データARPUは2,540円（+9.5%, +220円）と大幅な増加を見込む。トータルARPUは音声ARPUの下落もあり、4,540円（-8.1%, -400円）の見通し。

■ フリー・キャッシュ・フローは3,300億円^{注1}を計画

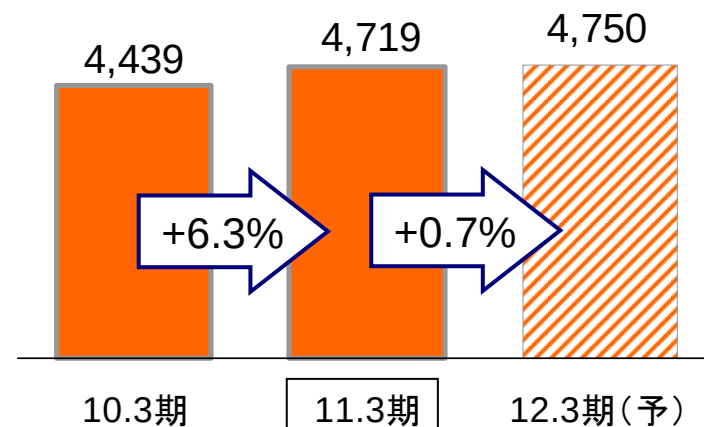
- 設備投資は4,600億円（+163億円）の見通し。うち東日本大震災やBCP^{注2}対応等による追加投資として約200億円を見込む。

（注1）2012年3月末が休日による影響額 +約600億円を含む。（注2）Business Continuity Plan（事業継続計画）の略。

営業収益 (億円)



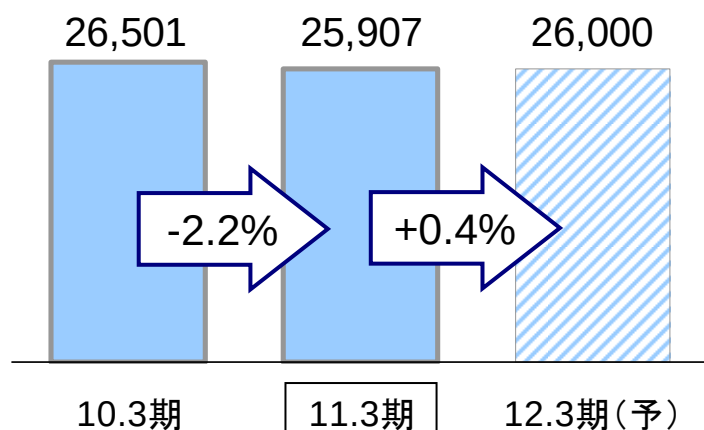
営業利益 (億円)



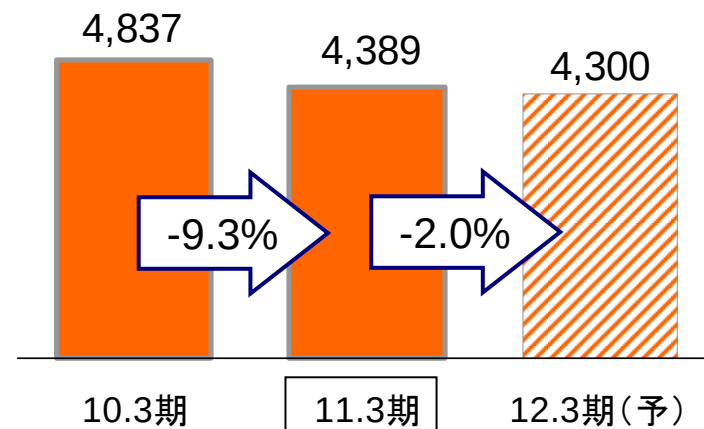
(億円)

	10.3期	11.3期		12.3期(予)	
			前期比		前期比
営業収益	34,421	34,345	-0.2%	34,600	+0.7%
営業利益	4,439	4,719	+6.3%	4,750	+0.7%
マージン	12.9%	13.7%	-	13.7%	-
経常利益	4,229	4,407	+4.2%	4,500	+2.1%
当期純利益	2,128	2,551	+19.9%	2,500	-2.0%
EBITDA	9,273	9,363	+1.0%	9,230	-1.4%
マージン	26.9%	27.3%	-	26.7%	-
FCF	-1,844	2,768	-	3,300	-
設備投資	5,180	4,437	-14.4%	4,600	+3.7%

営業収益 (億円)



営業利益 (億円)

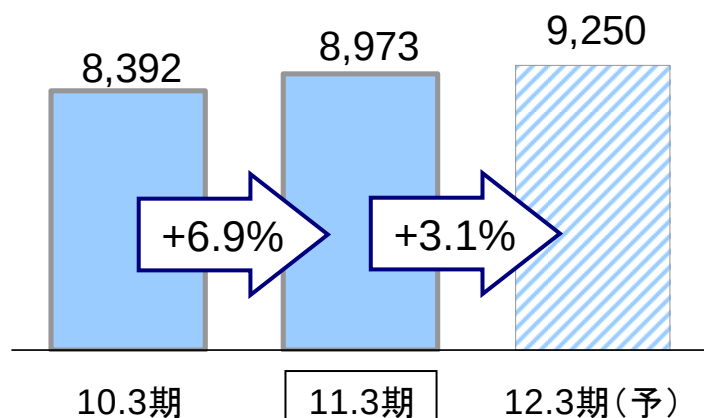


(億円)

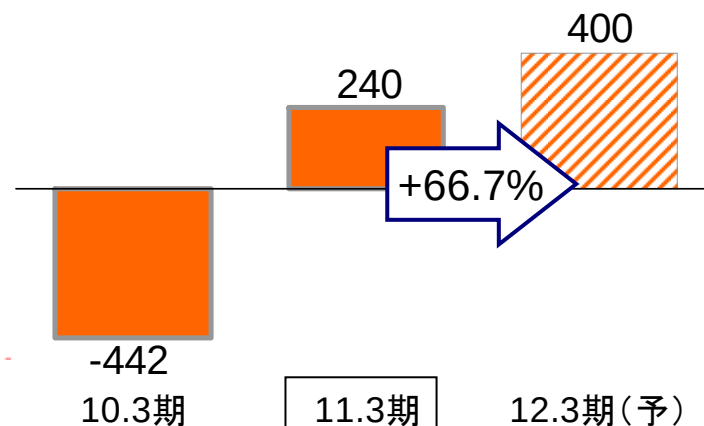
	10.3期	11.3期	前期比	12.3期(予)	前期比
営業収益	26,501	25,907	-2.2%	26,000	+0.4%
営業利益	4,837	4,389	-9.3%	4,300	-2.0%
マージン	18.3%	16.9%	-	16.5%	-
経常利益 ^(注)	4,906	4,299	-12.4%	4,220	-1.8%
当期純利益	2,932	2,140	-27.0%	2,400	+12.1%
EBITDA	8,268	7,744	-6.3%	7,540	-2.6%
マージン	31.2%	29.9%	-	29.0%	-
FCF	2,765	2,448	-	2,700	-
設備投資	3,768	3,387	-10.1%	3,350	-1.1%

(注) 11.3期から、従来セグメント外としていた持分法投資損益を各セグメントに含めている。

営業収益 (億円)



営業利益 (億円)



(億円)

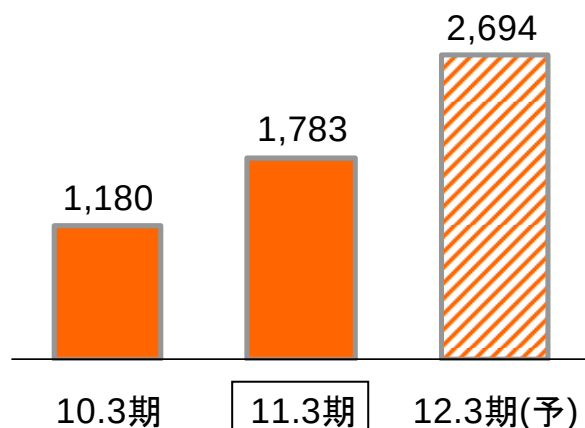
	10.3期	11.3期	前期比	12.3期(予)	前期比
営業収益	8,392	8,973	+6.9%	9,250	+3.1%
営業利益	-442	240	-	400	+66.7%
マージン	-5.3%	2.7%	-	4.3%	-
経常利益 ^(注)	-568	78	-	230	+193.2%
当期純利益	-684	397	-	80	-79.9%
EBITDA	947	1,516	+60.1%	1,620	+6.9%
マージン	11.3%	16.9%	-	17.5%	-
FCF	-757	351	-	580	-
設備投資	1,387	1,031	-25.6%	1,220	+18.3%

(注) 11.3期から、従来セグメント外としていた持分法投資損益を各セグメントに含めている。

主要指標(1) ～契約数

9

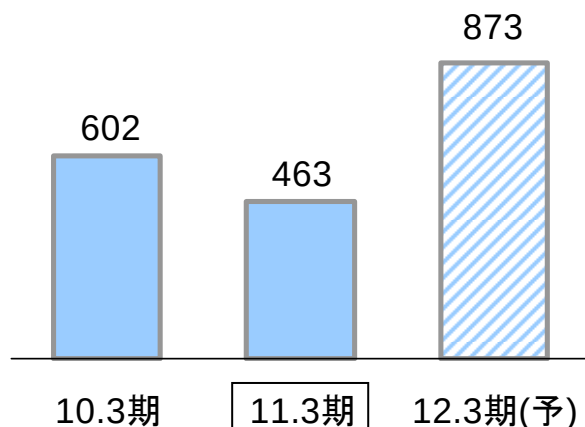
純増数 (au+UQ WiMAX) (千)



(千契約)

移動通信事業	10.3期	11.3期		12.3期(予)	
			増減		増減
au	31,872	32,999	1,127	34,500	1,501
うち モジュール系	1,085	1,494	409	1,800	306
WIN(EV-DO)	26,174	29,633	3,459	33,000	3,367
1X	5,451	3,221	-2,230	-	-
cdmaOne	247	146	-102	-	-
UQ WiMAX	150	807	656	2,000	1,193
au+UQ WiMAX	32,023	33,806	1,783	36,500	2,694

純増数 (固定系アクセス回線) (千)



(千契約)

固定通信事業	10.3期	11.3期		12.3期(予)	
			増減		増減
FTTH	1,513	1,901	388	2,400	499
メタルプラス	2,852	2,543	-309	2,130	-413
ケーブルプラス電話 (注1)	960	1,341	380	2,160	819
ケーブルテレビ (注2)	972	1,088	116	1,130	42
固定系アクセス回線 (注3)	5,944	6,407	463	7,280	873

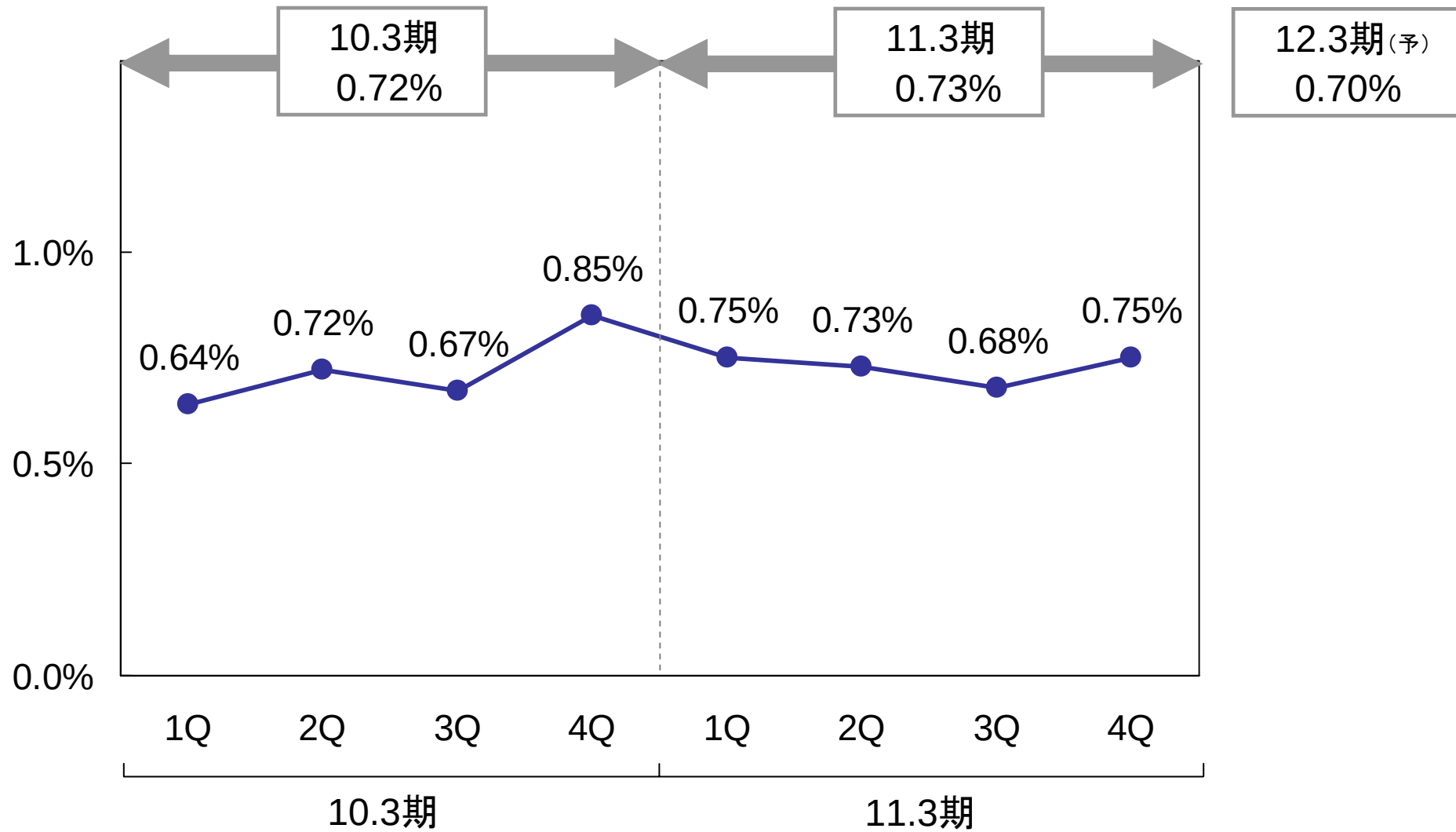
(注1) 12.3期(予)からは「J:COM PHONE プラス」への卸回線を含めている。

(注2) ケーブルテレビ契約数は放送、インターネット、電話のうち、一つでも契約のある世帯数。

(注3) 固定系アクセス回線はFTTH、直収電話(メタルプラス、ケーブルプラス電話)、ケーブルテレビのアクセス回線で重複を除く。

主要指標(2) ~au 解約率

10

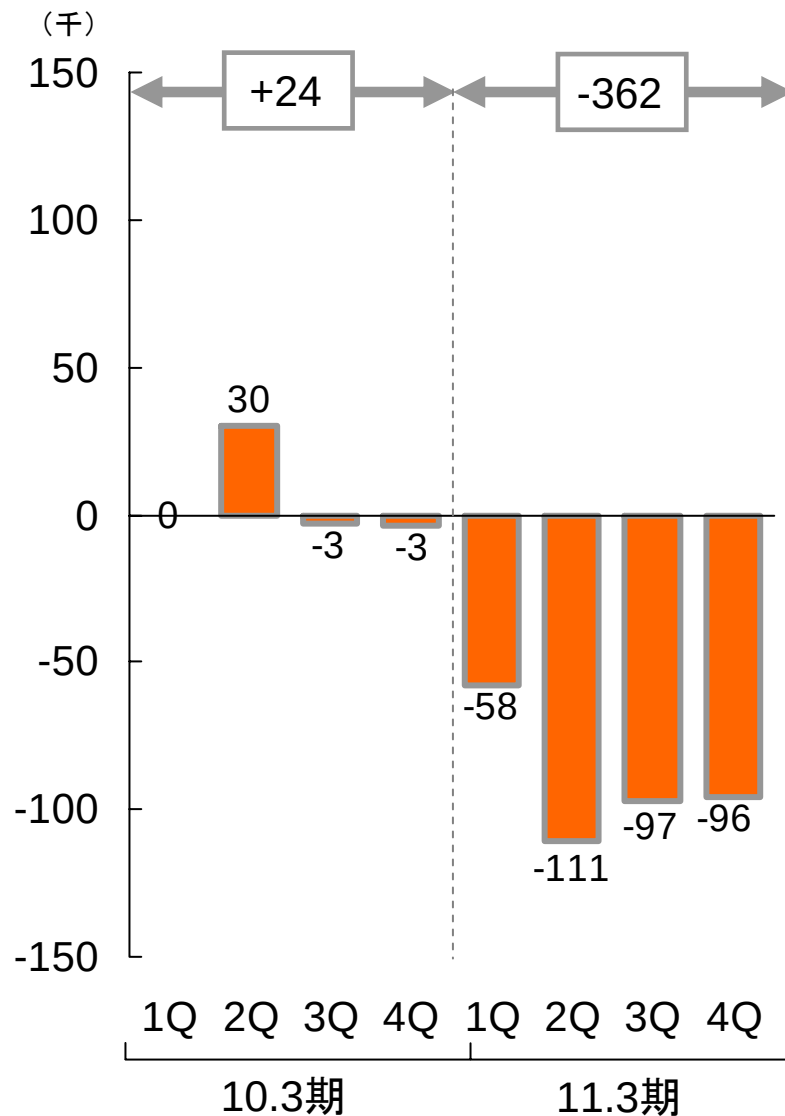


(注) 解約率はモジュールを除く。

主要指標(3) ～MNP／純増シェア

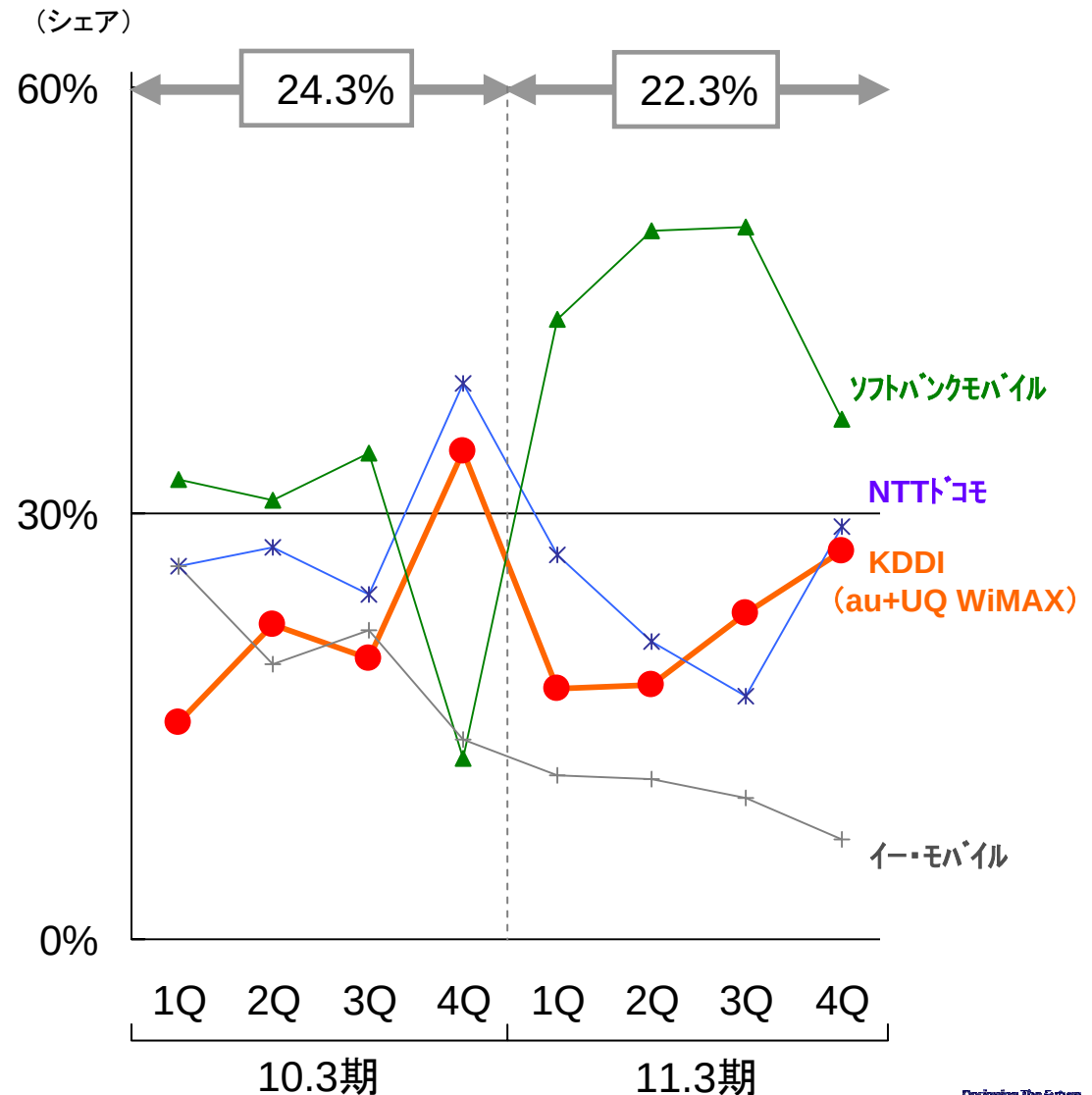
11

MNP (au)



* MNP (Mobile Number Portability) : 番号ポータビリティ

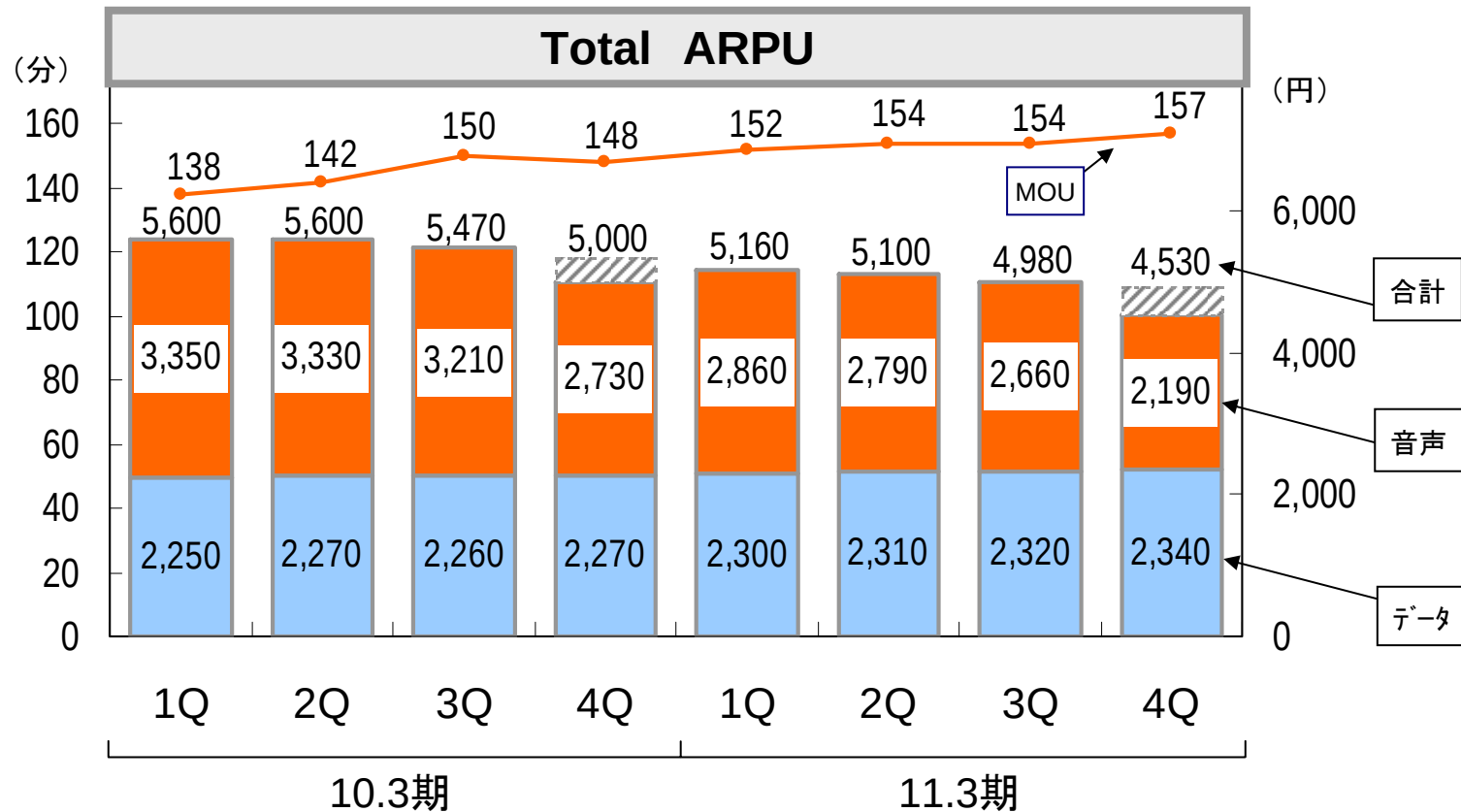
純増シェア (au+UQ WiMAX)



* 純増シェアは社団法人電気通信事業者協会 (TCA) HPをベースに当社作成。

主要指標(4) ~au ARPU

12



通期平均	10.3期	11.3期	12.3期(予)
合計	5,410円	4,940円	4,540円
うち 音声	3,150円	2,620円	2,000円
データ	2,260円	2,320円	2,540円

11.3期－10.3期	12.3期(予)－11.3期
▲470円 (▲8.7%)	▲400円 (▲8.1%)
▲530円 (▲16.8%)	▲620円 (▲23.7%)
+60円 (+2.7%)	+220円 (+9.5%)

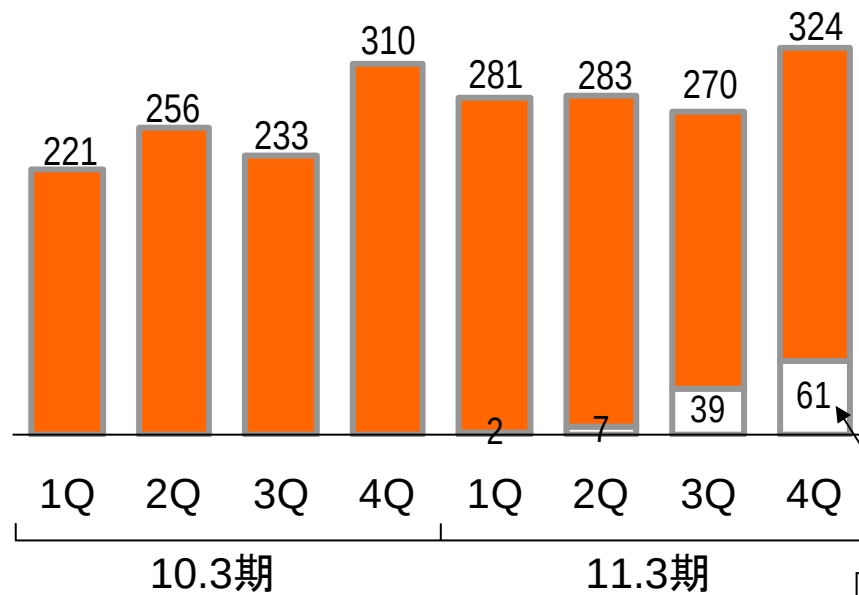
(注)10.3期4Q、11.3期4Qの 部分は 事業者間の接続料精算による減少。

主要指標(5) ~au端末販売台数／au販売手数料

13

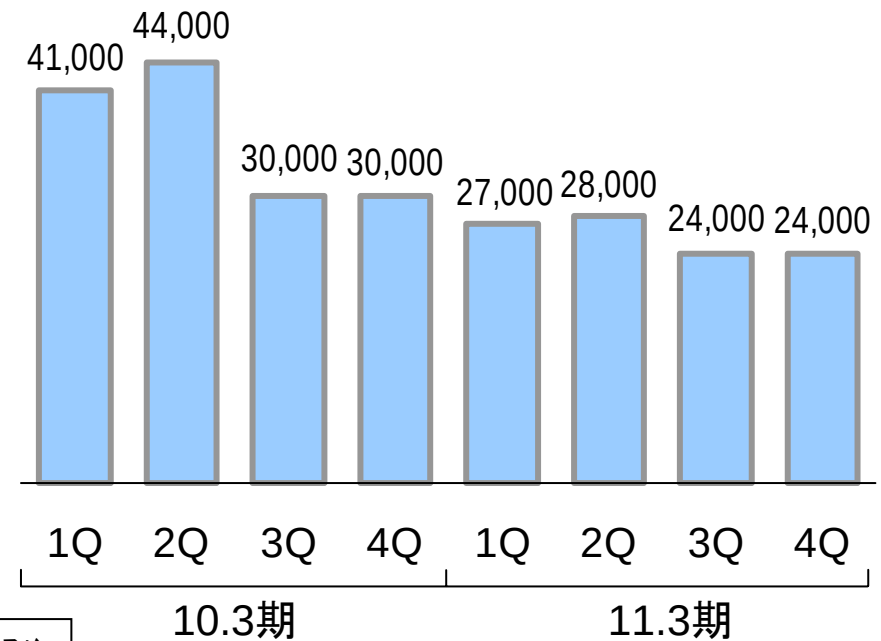
au端末販売台数

(万台)



au販売手数料平均単価

(円)



	10.3期					11.3期					12.3期 (予)
	1Q	2Q	3Q	4Q		1Q	2Q	3Q	4Q		
販売手数料総額 (億円)	900	1,120	710	930	3,650	760	800	650	780	2,990	2,660
販売手数料平均単価(円)	41,000	44,000	30,000	30,000	36,000	27,000	28,000	24,000	24,000	26,000	22,000
販売台数(万台)	221	256	233	310	1,020	281	283	270	324	1,157	1,210
うち スマートフォン(万台)	-	-	-	-	-	2	7	39	61	109	400

1	東日本大震災について
2	2011年3月期決算概要／2012年3月期業績見通し
3	2012年3月期の課題と取り組み
4	KDDIグループの中期的事業方向性
補足資料	

KDDIグループの次なる成長に向けたスタートの年

11.3期

12.3期

13.3期

1. 基盤事業の立て直し

- 移動通信事業：auのモメンタム回復
- 固定通信事業：増収増益の確立

2. 新しい時代に向けての準備

本格展開

■ 移動通信事業：auのモメンタム回復



- スマートフォンへのシフト
 - ラインナップの拡充
 - サービス・アプリケーションの強化
 - 販売力の強化
 - データオフロードの推進
- 800MHz帯周波数再編の着実な対応

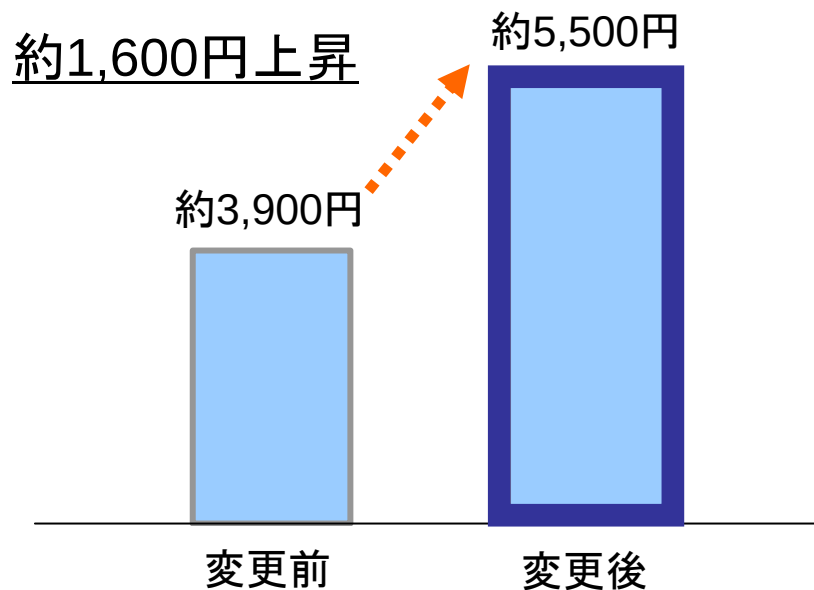
■ 固定通信事業：増収増益の確立



- FTTHの顧客基盤拡大
- 法人向けソリューションの強化
- ネットワークコストの削減

12.3期のスマートフォン販売は400万台(端末販売台数比 33%)を見込む

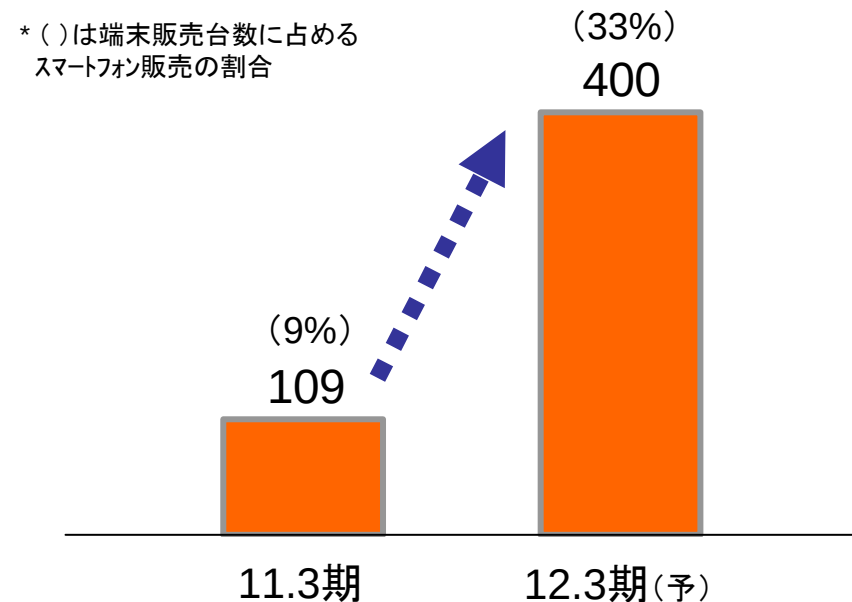
スマートフォンへの機種変更前後の
データARPU変化



対象: 11月～2月にIS03、IS04、IS06に機種変更したユーザー
内容: 機種変更前月と機種変更翌月の月次ARPU比較

スマートフォン販売台数

(万台)



* ()は端末販売台数に占める
スマートフォン販売の割合

➤スマートフォンの拡販、利用層の拡大により、さらなるデータARPU上昇を図る。

12.3期のデータARPU見通し: 2,540円(前期比 +9.5%／+220円)

コンパクトなスマートフォン「IS05」は女性の利用層拡大に貢献

IS05 by SHARP



ホワイト

ピンク

グリーン×ブラック

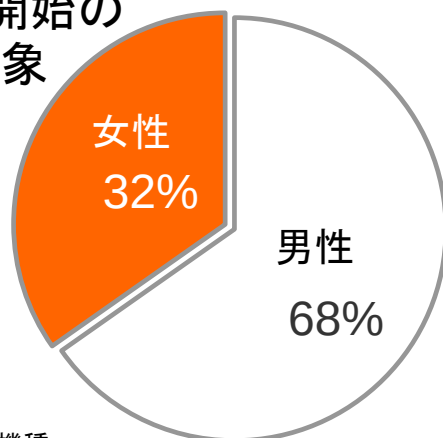
■特長

- コンパクトで女性が持ちやすいサイズ
- スタイリッシュでカジュアルなデザイン
- ワンセグ、おサイフケータイ®等の日本定番機能を搭載

3月10日
発売開始

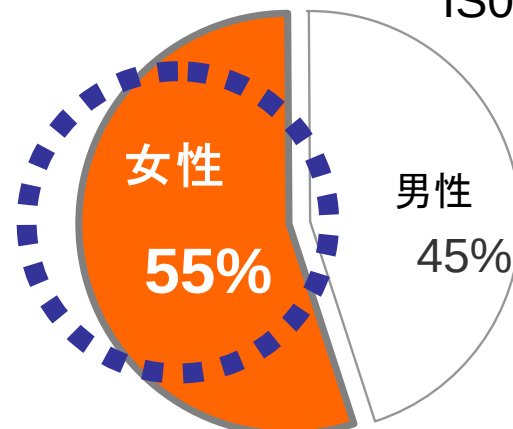
スマートフォン購入のユーザ属性^注

下期発売開始の
全機種*対象



*「IS03」「IS04」
「IS05」「IS06」の4機種

“IS05”のみ



(注) 販売開始から3月31日までに対象機種を購入したユーザの属性(法人契約は除く)。*「おサイフケータイ」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

スマートフォン(3) ~ラインナップの拡充

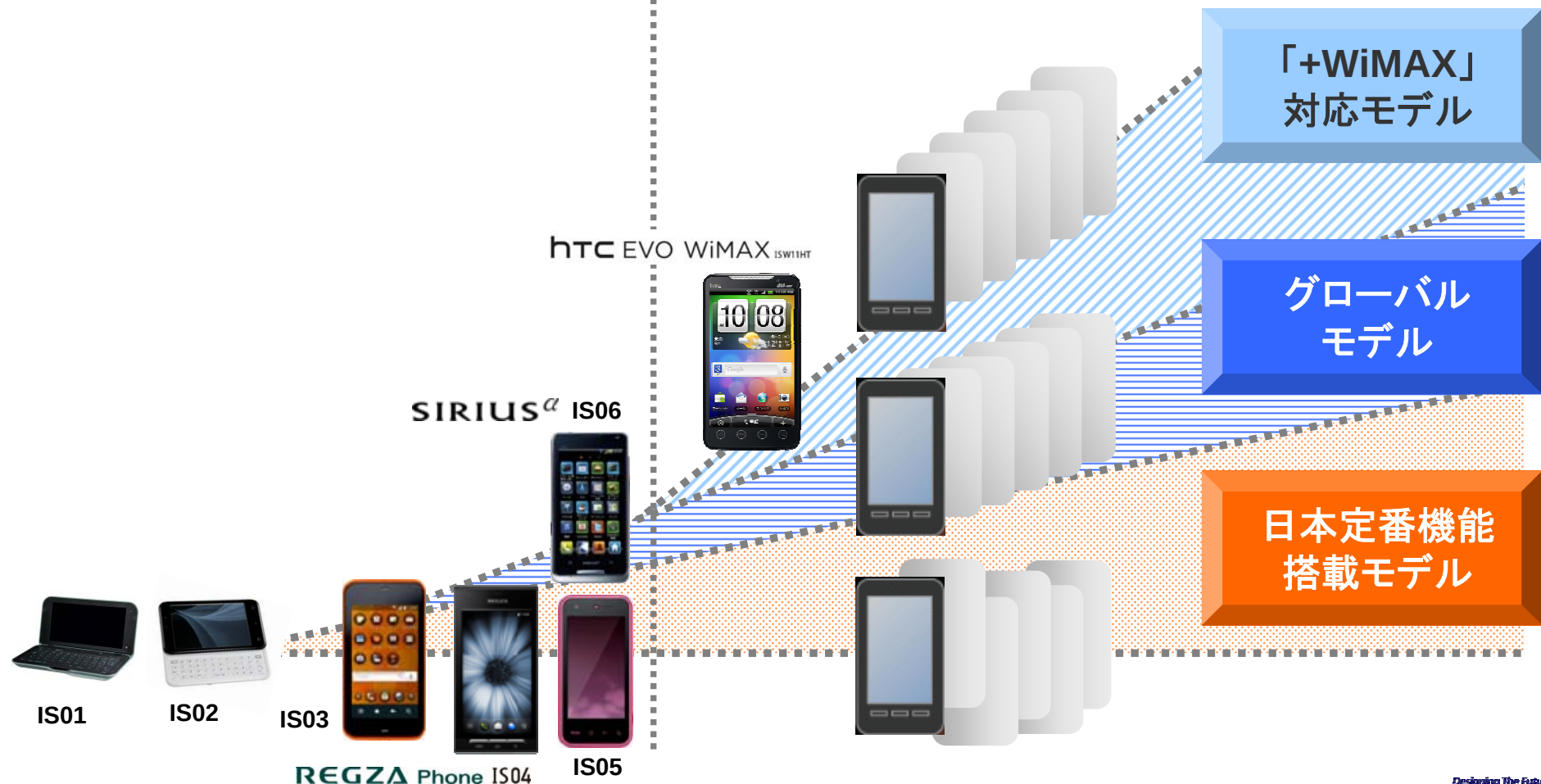
19

11.3期

12.3期

- ハイエンド中心のラインナップ
- 日本定番機能搭載モデル中心

- 利用層拡大に向けた多種多様なラインナップ
- 「+WiMAX」対応モデル、グローバルモデルの投入



*REGZA、「レグザ」は、株式会社東芝の登録商標または商標です。 *「htc EVO」は、HTC CORPORATIONの商標または登録商標です。

ユーザの利便性を高めるハイブリッドモデルを推進



■ 高速スマートフォン(下り最大40Mbps)

- 525円でWiMAXの利用が可能
- WiMAX利用時は速度制限対象外

■ テザリング機能標準搭載^注

- モバイルWi-Fiルータとして最大8台まで同時接続可能

■ 最適な通信環境を提供

- 3G/WiMAX/Wi-Fiをユーザが自在に選択可能。

WiMAX / Wi-Fiへの
データオフロード効果

(注) テザリング料金は、スマートフォン単独利用時の上限に含む。(例: ISフラットの場合、5,460円の定額料で利用可) * Wi-Fiは、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。* 金額は全て税込表示。

競争力のある国内外アプリケーションの開拓を積極的に推進

au one Market
アプリ掲載数
推移



アプリ掲載数は順調に拡大

3,570アプリ



Android™ アプリをターゲットとした
ファンドを通じ、戦略アプリを開拓

海外



国内

SNS



AR^注



位置



(注)AR: Augmented Reality(拡張現実)の略。*「Android™」は、Google Inc.の登録商標または商標です。* Skype、関連商標およびロは、Skype Limited社の商標です。

スマートフォン拡販に向けて、販売チャネルを強化

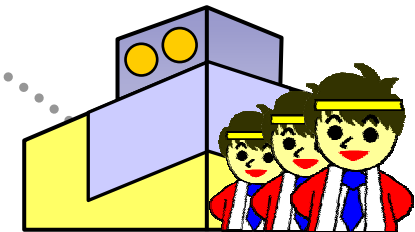
auショップ



- 販売スタッフ増員、スキル強化
- 店舗リニューアルによる集客力向上
- auショップ発の能動的なリテンション（auマイプレミアショップメール）
- ICTを活用した対応力向上 等

販売チャネルの強化

＝販売の中心である両輪を強化



量販店

■「毎月割」を活用したスマートフォンの拡販



お客様

購入価格の低減

メリット

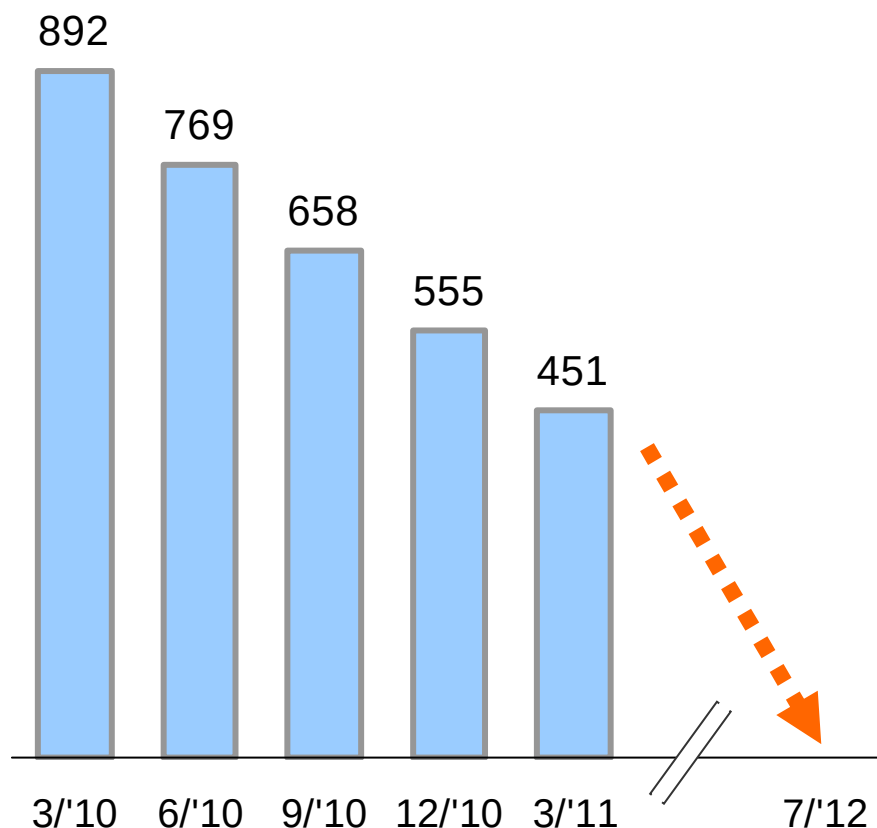
au by KDDI

販売一時コストの低減
＝コストの平準化

- 売り場の増強
- 販売スタッフの増員

11.3期の非トライバンド端末からトライバンド端末への移行数は368万

非トライバンド端末数の推移 (万台)



(注) モジュール系を除く。

■移行促進の取り組み

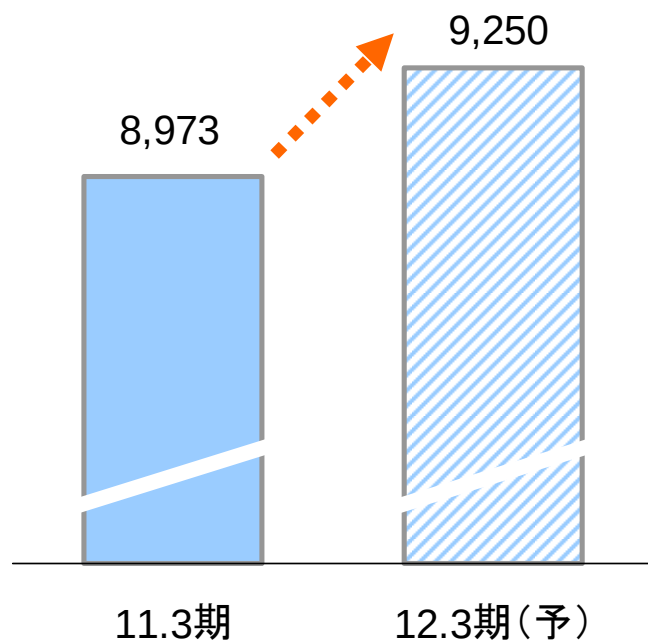
- DM送付による店頭への誘導
- 電話案内等による積極的な周知
- 機種変更手数料の無料化
- 価格的にお求めやすい端末の提供等
(ミドルレンジ・ローエンド端末の活用)

2012年7月の再編完了に向けて
移行の取り組みを着実に遂行

今後の持続的な成長を図るため、増収に向けた取り組みを推進

固定通信事業 営業収益

(億円)



■ FTTHの顧客基盤拡大 (2012年3月末目標 240万)

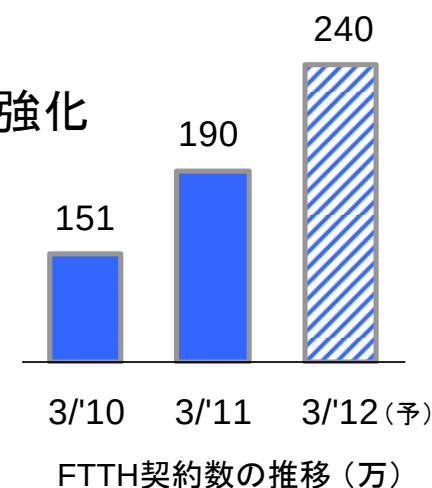
➤ サービス提供エリアの拡大

➤ au携帯電話とのクロスセル強化

auひかり

コミュファ光

auひかり
ちゅら



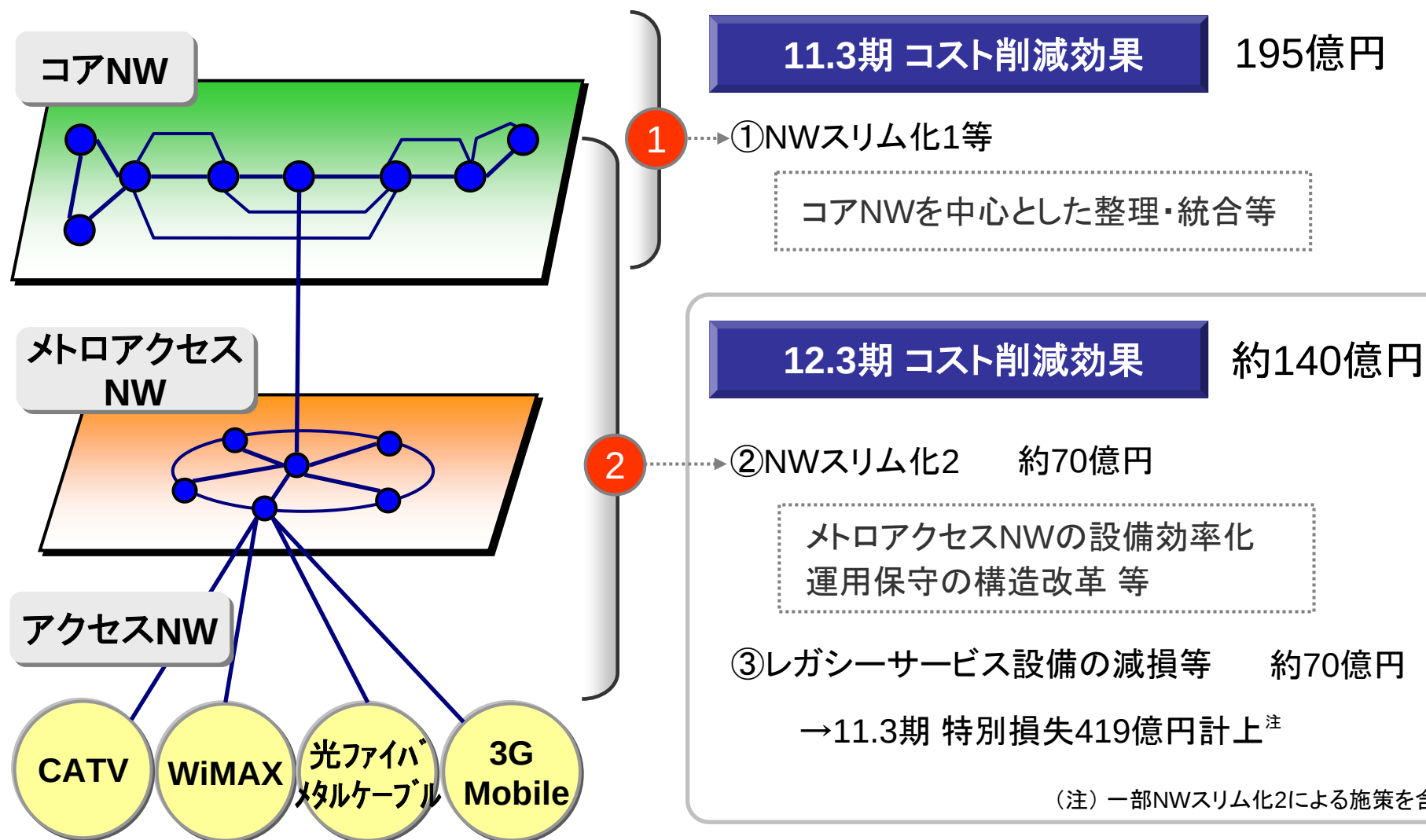
■ 法人向けソリューションの強化

➤ クラウドサービスを推進するNW基盤の強化

➤ 中小企業市場の開拓

KDDI まとめてオフィス

固定通信事業の事業基盤強化の観点からNWコストの削減を実施



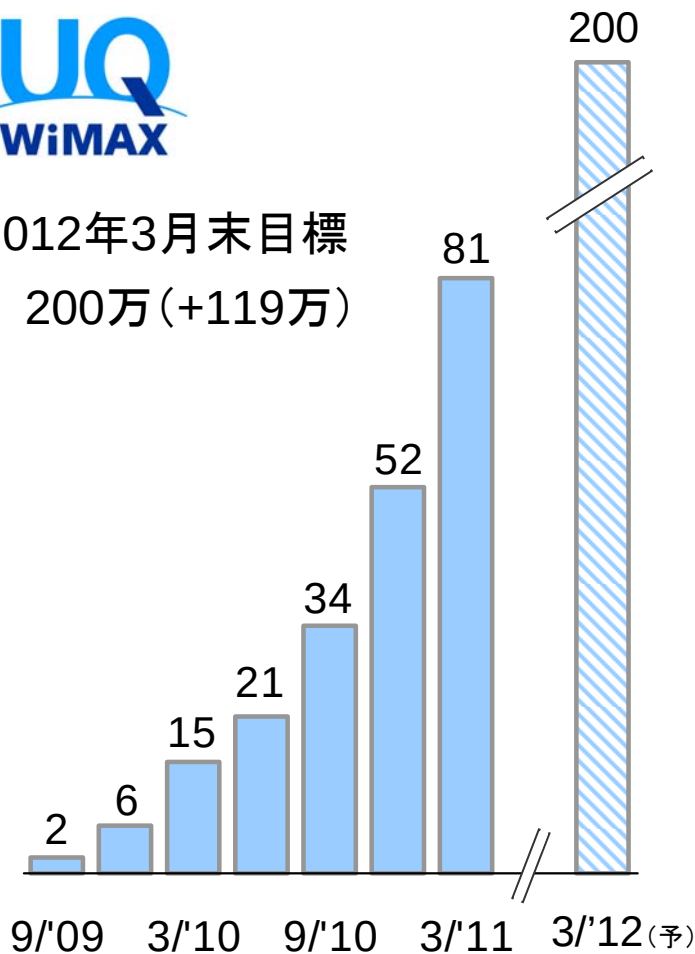
11.3期末 80万契約を突破。12.3期はKDDIとの連携を強化

契約数推移

(万契約)



2012年3月末目標
200万(+119万)



現在の状況

契約

- 下期より純増ペースが加速
上期:+18.7万 → 下期:+47.0万(上期比2.5倍)

エリア

- 3月末基地局数: 14,376局
- 実人口カバー率 全国平均70%、東名阪99%
- 47都道府県、569市区町村

デバイス

- Wi-Fiルーター・WiMAX PCが主力に

料金

- 「UQ Flat 年間パスポート」が好評

WiMAX
Speed Wi-Fi



4メーカー 10機種



10メーカー 54機種

UQ Flat

年間パスポート

定額プラン(1年契約)

3,880円(税込)／月



検討フェーズから実行フェーズへ

人事面の交流	事業提携の推進に向け、これまでの非常勤取締役3名から ➤常勤の代表取締役副社長1名 + 非常勤取締役2名へ。 ➤KDDIより実務レベルの社員が出向。	2011年4月 ^{注1}
通信事業 商品提携	ケーブルプラス電話卸を利用した「J:COM PHONE プラス」	2011年4月
	J:COM PHONE プラスへの「auまとめトーク」適用	2011年4月
	請求統合サービス	2011年5月
	J:COMがWiMAXサービスを提供	実施済
販売協力	クロスプロモーション(関西、札幌、仙台)	実施済
メディア事業	VODコンテンツ調達機能をJ:COMへ一元化	実施済
	auのコンテンツ(LISMO!)をVOD・コミュニティchへ配信	実施済
CATV事業	J:COM/JCNによる広告等の共同プロモーション	実施済
技術 インフラ	J:COM電話トラフィックのKDDI中継網への切替 ^{注2}	実施済
	Android TM 対応次世代STBの商用化を見据えた技術標準策定を共同で推進	

(注1) J:COM取締役への就任は、3月23日付。(注2) 切替は順次実施。 * 太字は12.3期に取り組む項目。

*「AndroidTM」は、Google Inc.の登録商標または商標です。

1	東日本大震災について
2	2011年3月期決算概要／2012年3月期業績見通し
3	2012年3月期の課題と取り組み
4	KDDIグループの中期的事業方向性
補足資料	

社会環境の変化

少子化／高齢化の進展、内需の低迷、グローバル化の加速

事業環境の変化

スマートフォン・タブレット市場の急拡大

端末利用

外：モバイル／宅内：PC

好きな端末を場所を気にせず

競争環境

国内事業者

グローバルプレイヤー含む

ビジネスモデル

垂直統合モデル

オープンなインターネット

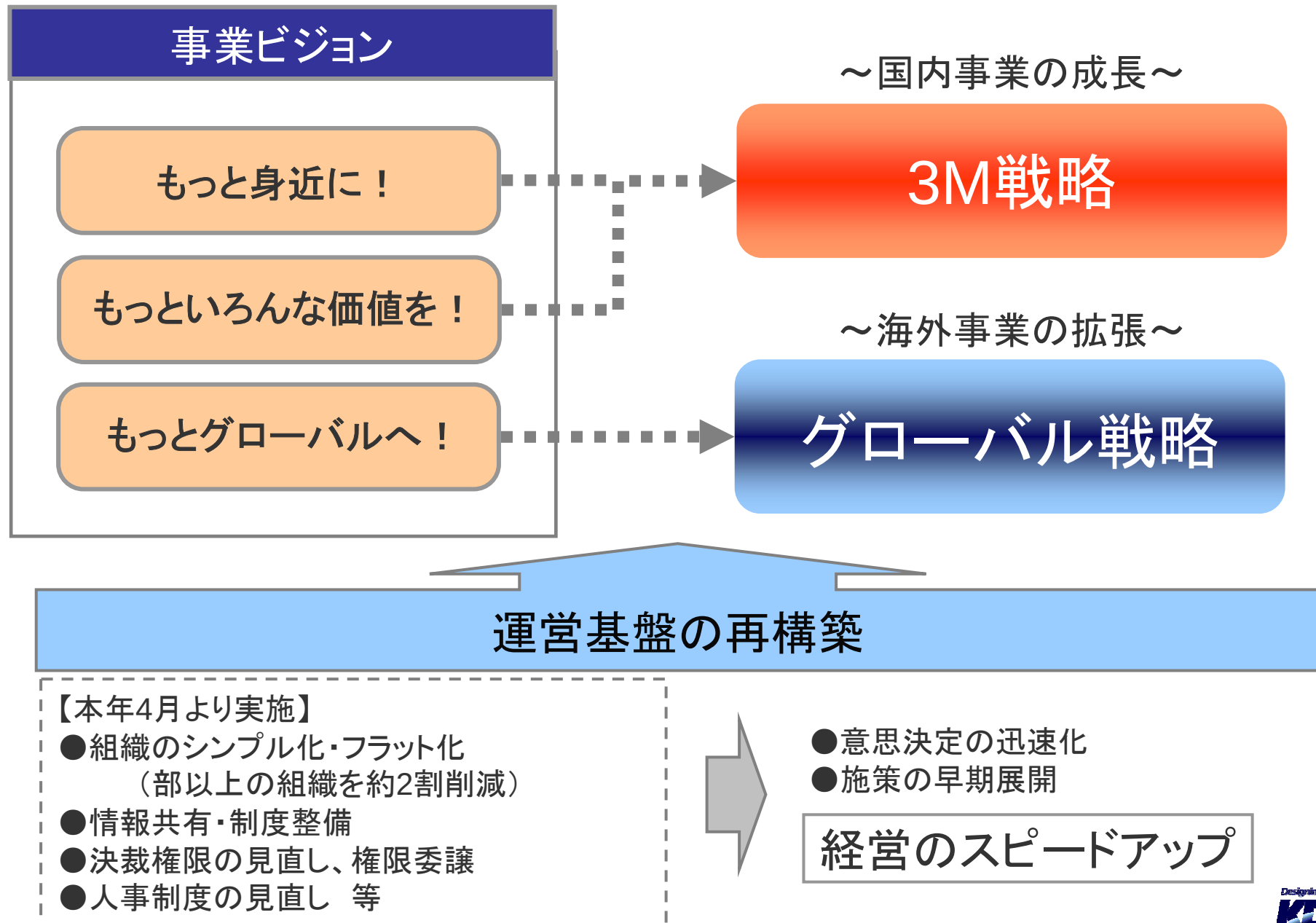
トラフィック急増

携帯電話中心のネットワーク

オープン端末中心のネットワーク

新たな事業機会の到来＝変革が必要

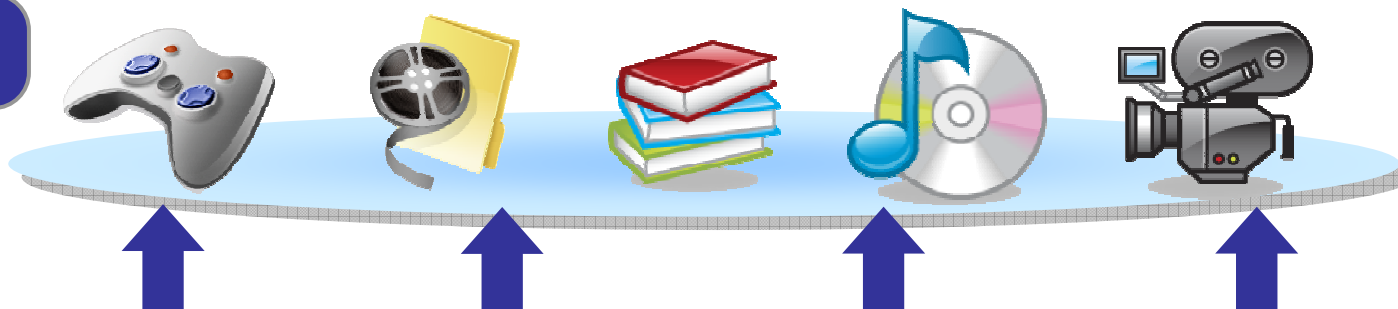
さらなる成長を目指し、新しいビジネスモデルへ移行



国内における事業の軸を3Mベースへ

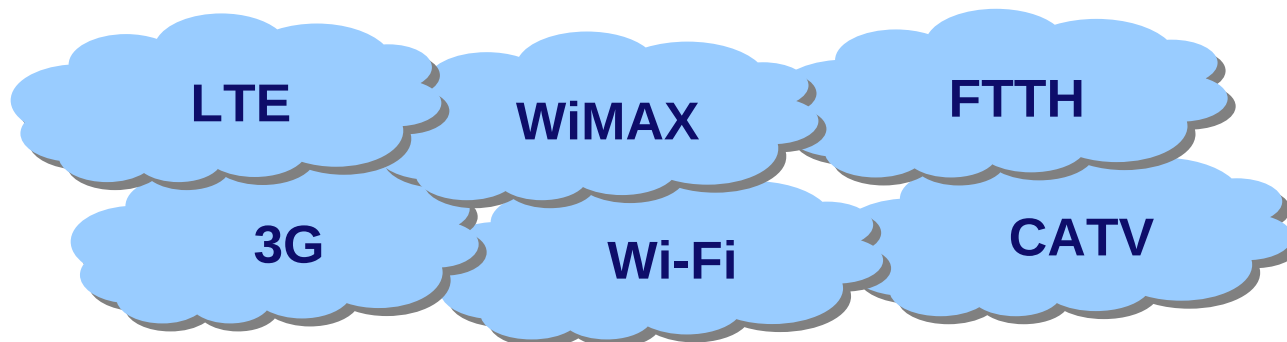
マルチユース

色々なコンテンツや
サービスを



マルチネットワーク

いつでもどこでも
最適なNWで



マルチデバイス

好きなデバイスで
利用できる



フィーチャーフォン

スマートフォン

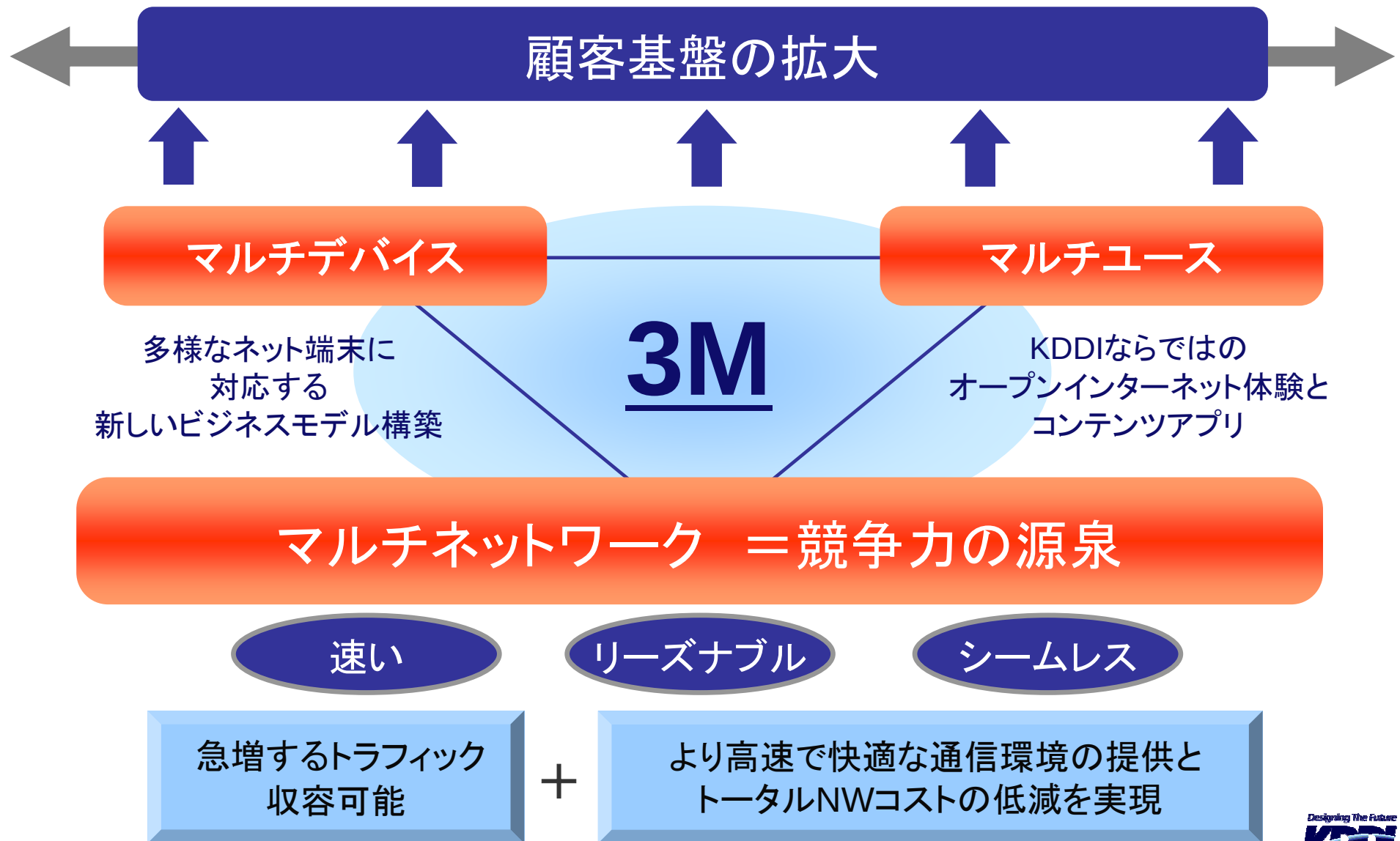
タブレット

電子書籍

PC

TV-STB

～個人から世帯をベースとした売上の最大化へ～

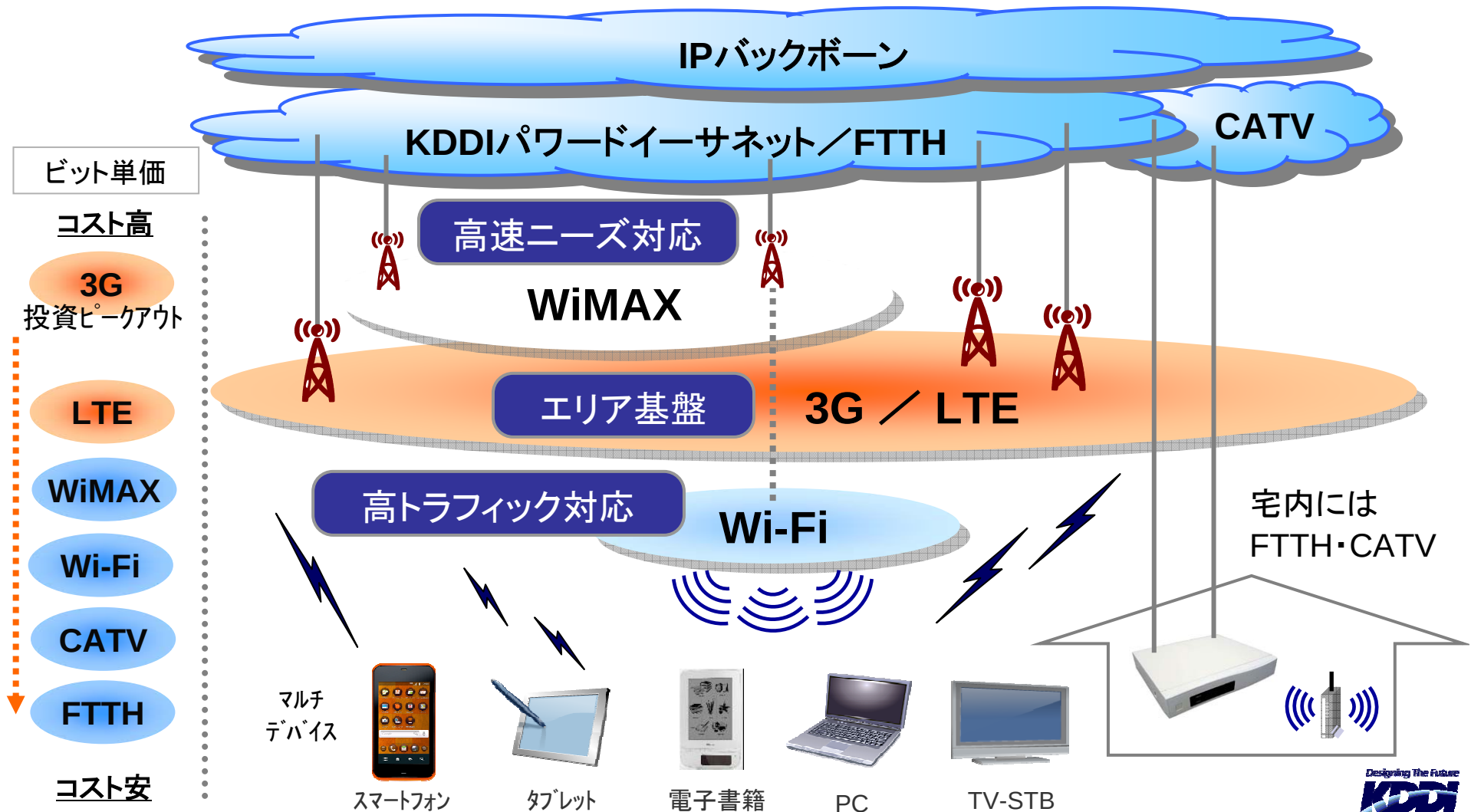


3M戦略(3) ～マルチネットワークの推進

33

マルチネットワークによる
高速ニーズとビット単価低減の実現

バックホール共有化による
運用コスト低減



グローバル事業をKDDIグループの事業の柱へ！

既存事業のシナジー

グローバルICT基盤の確立

- 価格競争力強化
- 高付加価値化
- 海外顧客基盤の強化



新規事業

新興国／アジアへの展開

- 20億人の市場へリーチ
- グローバルでもコンシューマビジネス
～インターネット／国際送金／コンテンツ

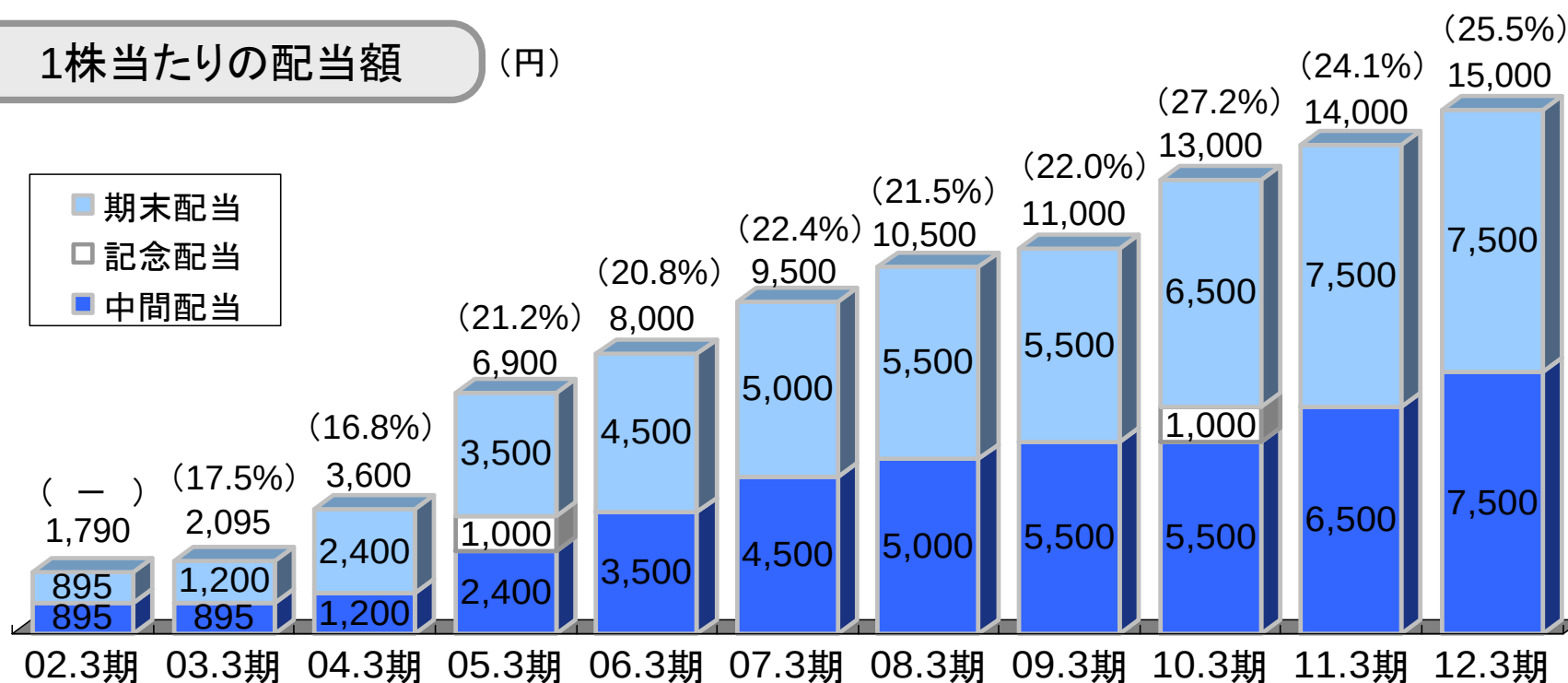


キャッシュフローと株主還元

35

1	設備投資	マルチネットワーク展開による効率的な設備投資を実行
2	事業投資(M&A)	将来のさらなる成長戦略を進めるため、必要なM&Aを実行
3	配当方針	連結配当性向25%～30%を視野に、着実に引き上げる方針
4	自己株式取得	キャッシュフロー状況等を考慮し、選択肢の一つとして検討

1株当たりの配当額 (円)



(注) ()は配当性向。06.3期までは単体ベース、07.3期より連結ベース。02.3期は純損失のため、(-)表示。

(予)

(予)

1	東日本大震災について
2	2011年3月期決算概要／2012年3月期業績見通し
3	2012年3月期の課題と取り組み
4	KDDIグループの中期的事業方向性

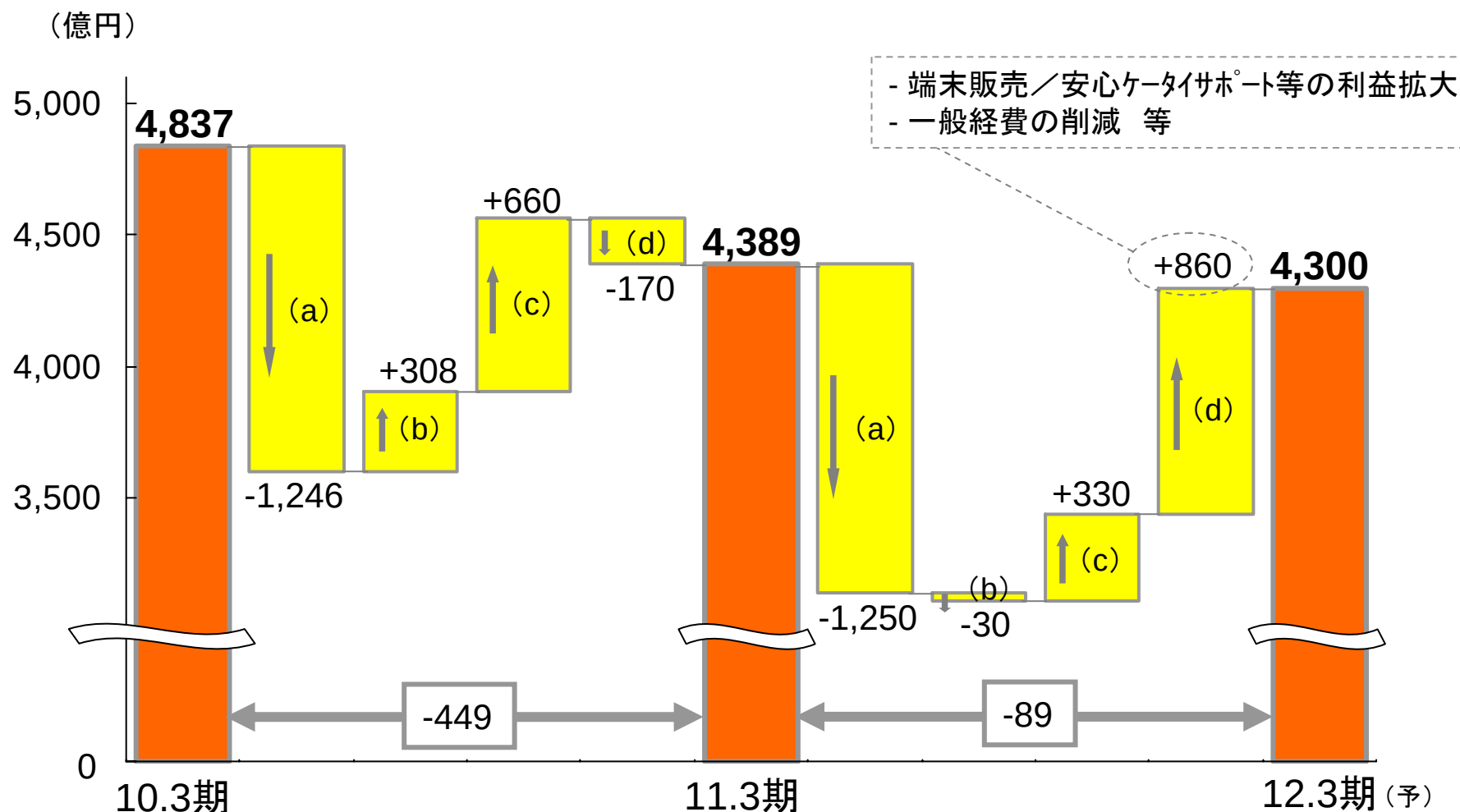
補足資料

移動通信事業の営業利益

37

増減要因(10.3期 ~ 12.3期見通し)

- 営業利益
- (a) 電気通信事業営業収益
- (b) NW関連費用^注 (c) 販売手数料 (d) その他



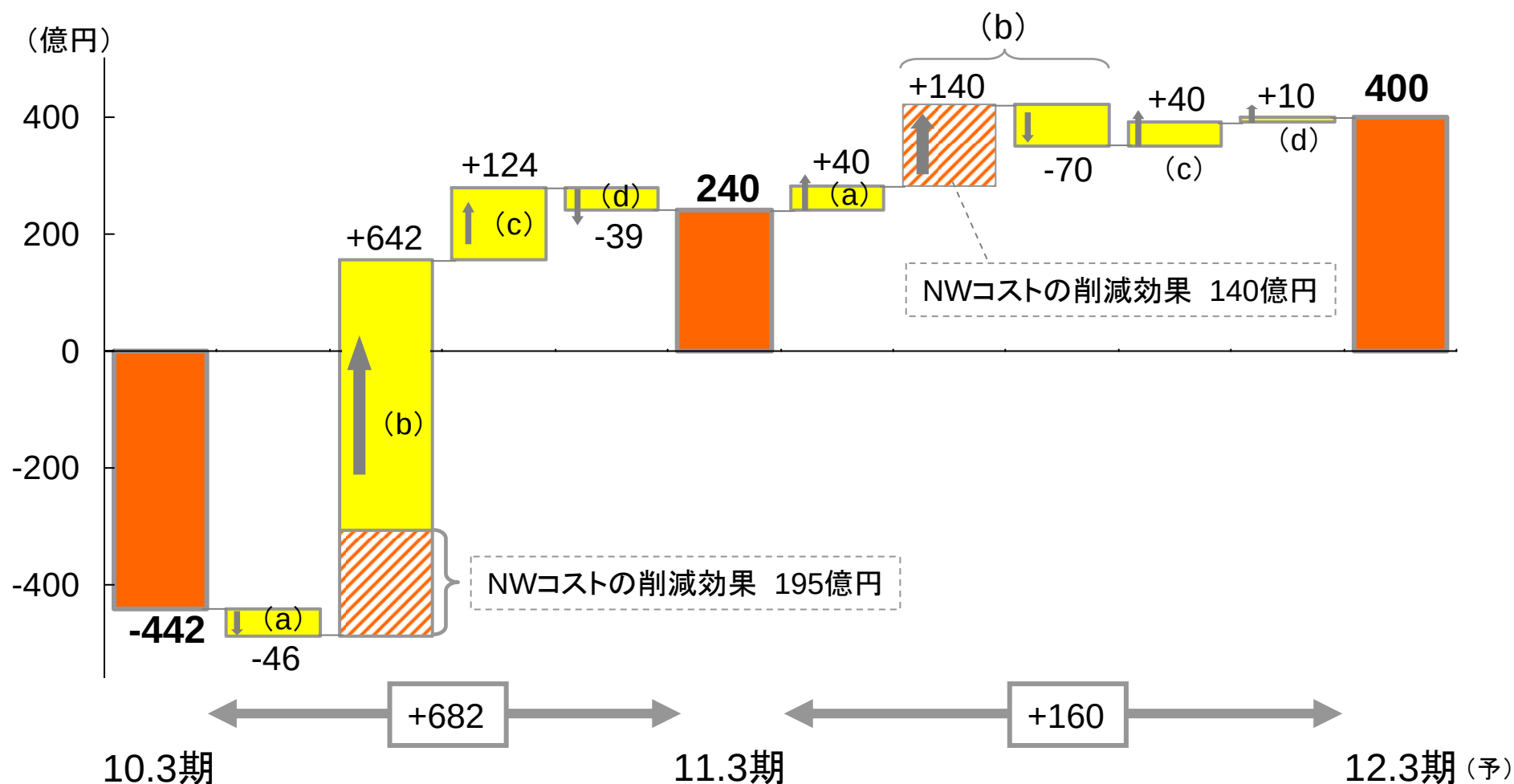
(注) 減価償却費+固定資産除却費+通信設備使用料(アクセスチャージ含む)

固定通信事業の営業利益

38

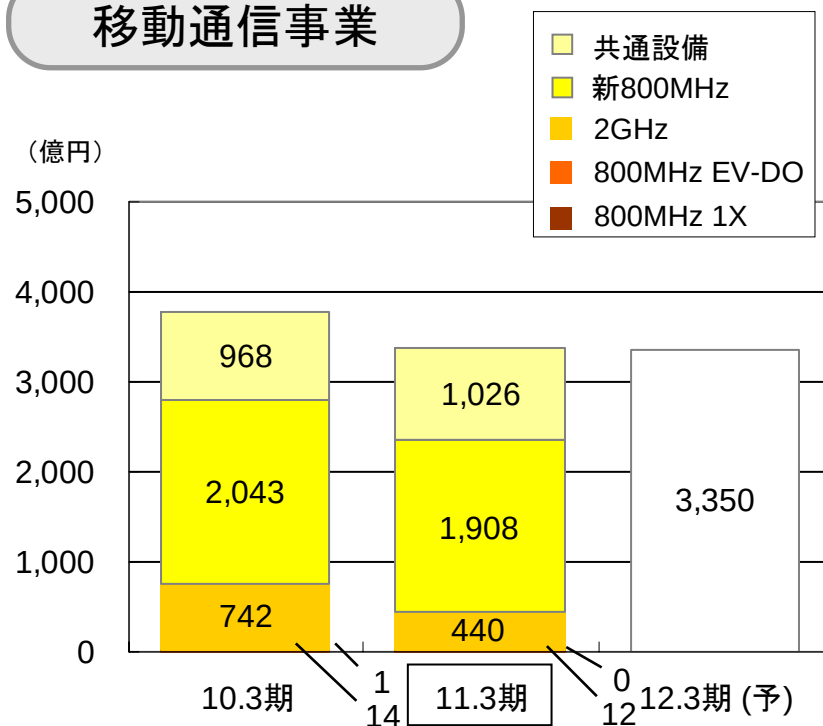
増減要因(10.3期 ~ 12.3期見通し)

- 営業利益
- (a) KDDI単体 営業収益 (b) KDDI単体 営業費用
- (c) グループ会社^注の損益 (d) その他

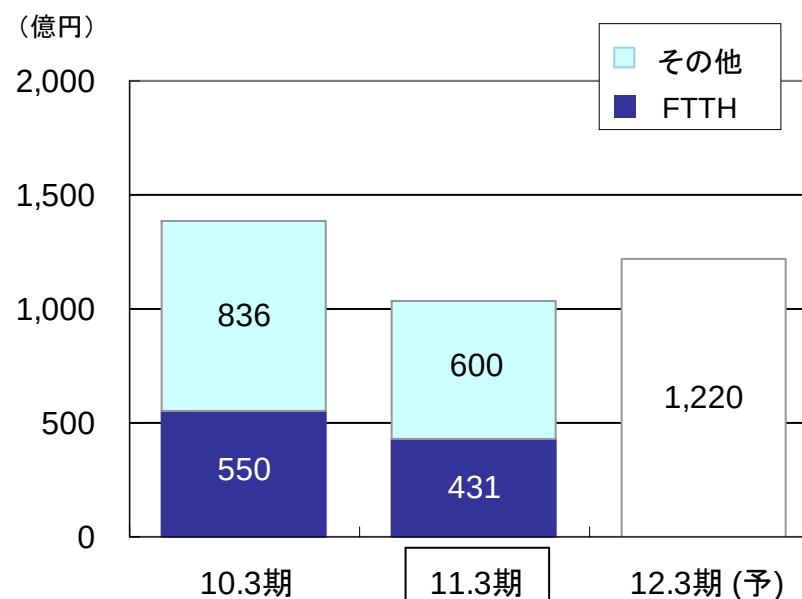


(注) CTC+JCN+海外子会社

移動通信事業



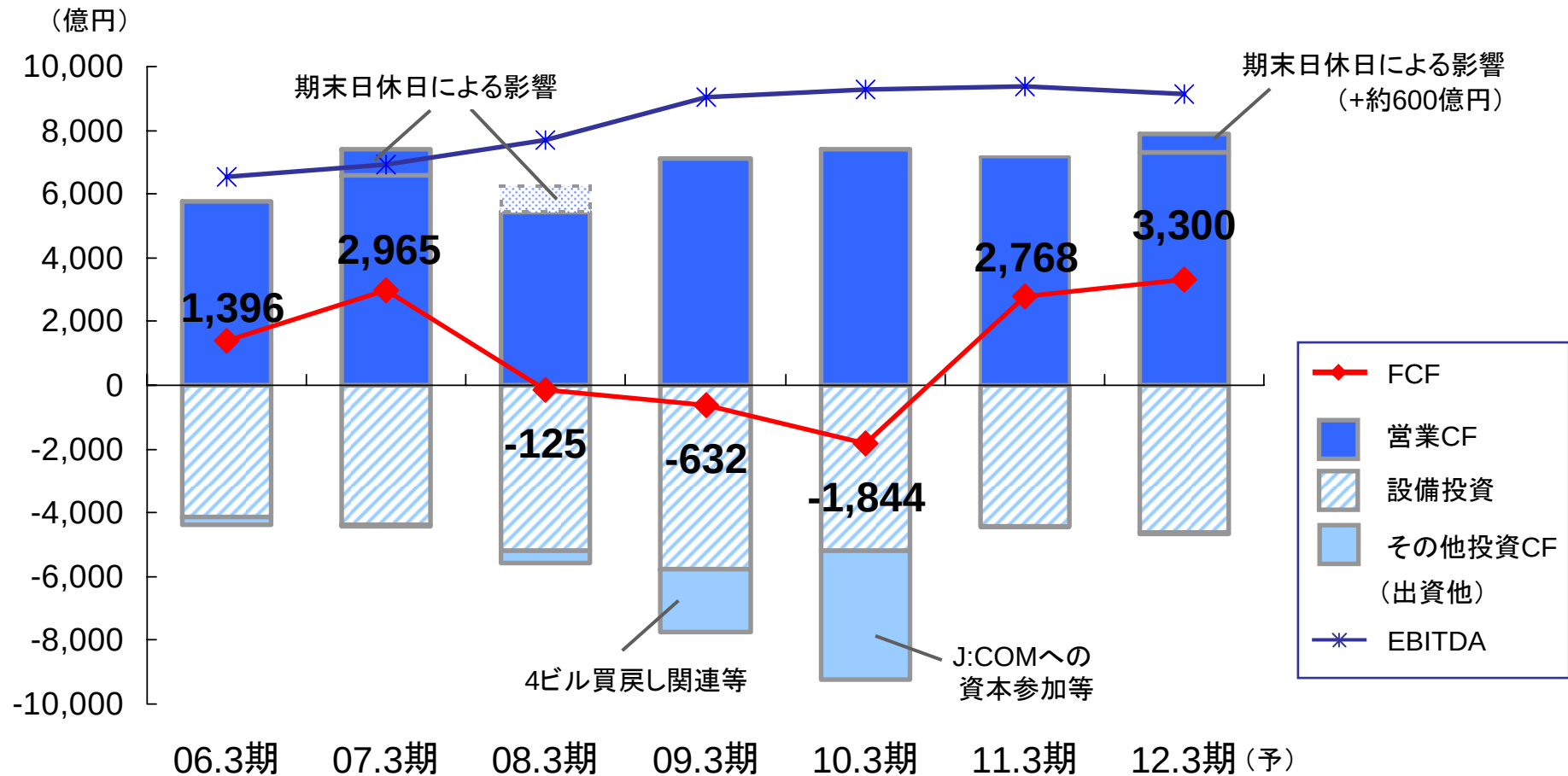
固定通信事業



(億円)

		10.3期	11.3期		12.3期 (予)	
				前期比		前期比
設備投資(支払)	連結	5,180	4,437	-14.4%	4,600	+3.7%
	移動通信	3,768	3,387	-10.1%	3,350	-1.1%
	固定通信	1,387	1,031	-25.6%	1,220	+18.3%

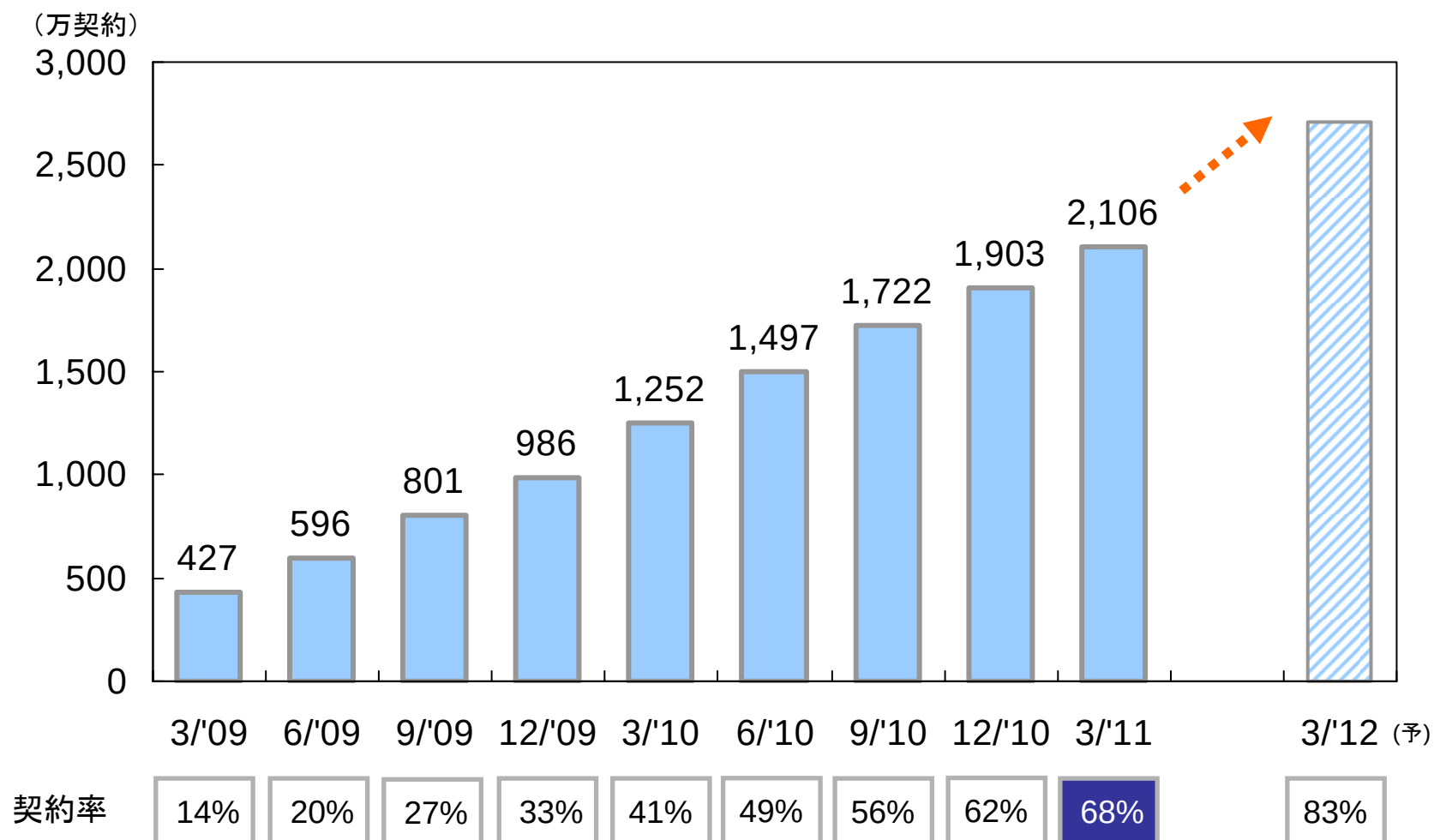
■ 11.3期のフリー・キャッシュ・フローは2,768億円。



シンプルコース(契約数と契約率)

41

■ 3月末の「シンプルコース」の契約数は2,106万、契約率^注は68%。

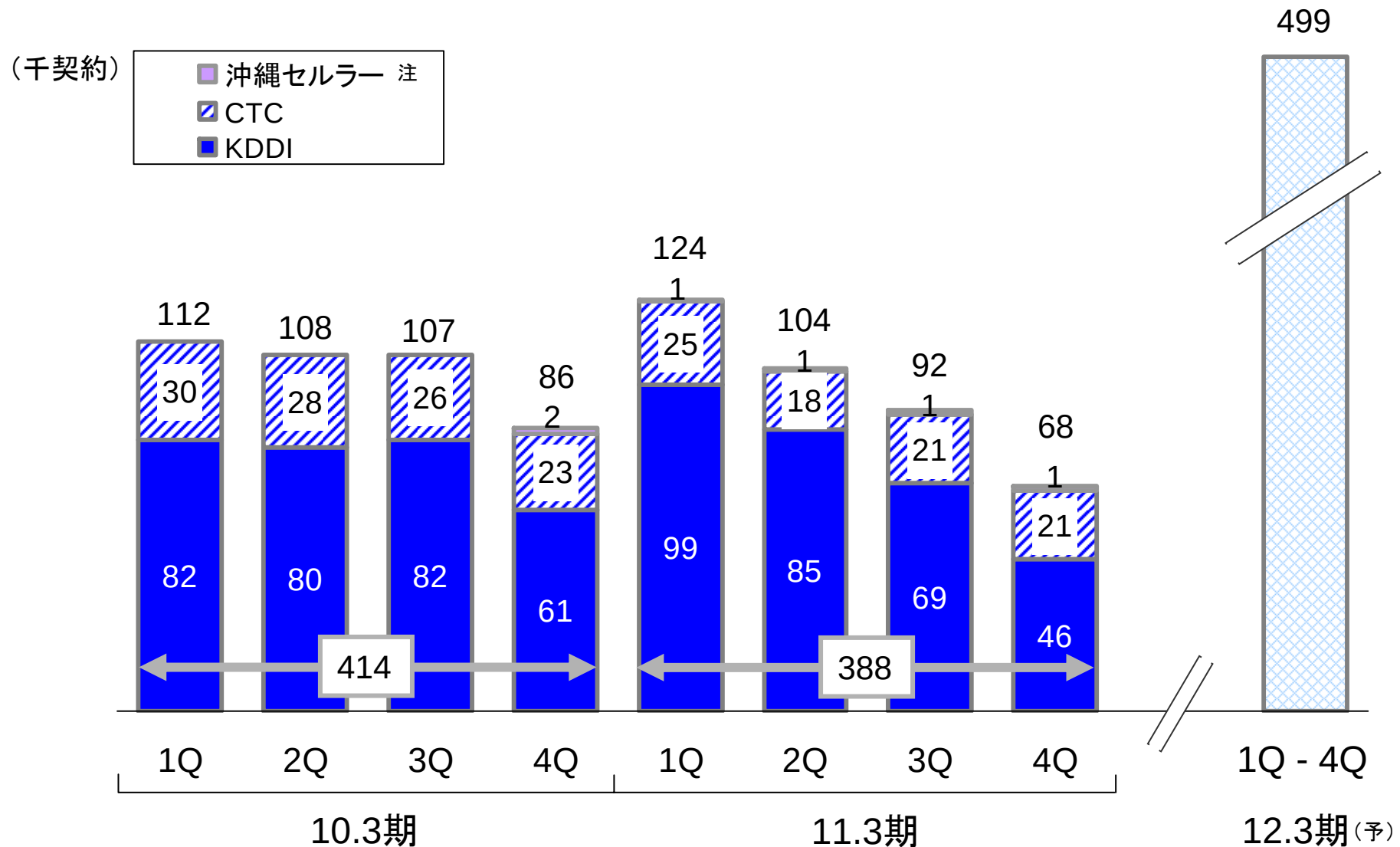


(注) 契約率はモジュール系、プリペイドを除く。

FTTH純増数推移

42

■ 11.3期のFTTH純増数は39万。



(注) 沖縄通信ネットワーク株式会社分を含む。

Designing The Future

